

公共交通づくりに 向き合う姿勢

愛媛大学社会共創学部

教授 松村 暢彦

誰でも利用できる

Public

Trans-portation

二つのものの間

運ぶ・つなぐ

公共交通は

場所と場所を

人と場所を

人と人を

つなぐことによって

豊かな暮らしを実現する

豊かな暮らしを実現するには・・・

- まちをかえる
- 私とまちのかかわりをかえる
- 私たちとまちの関わりをかえる

公共交通を巡るこれまでの流れ

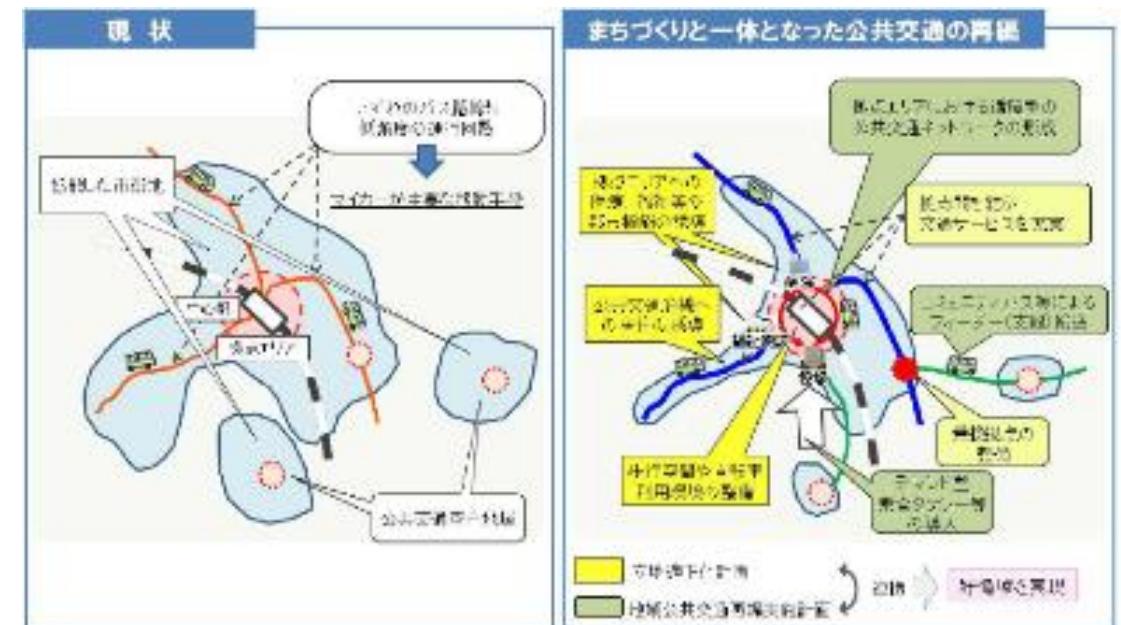
(1/3)

- 2007(H19) 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」制定
 - **市町村は、公共交通事業者等その他の関係者と協力し、相互に密接な連携を図りつつ主体的に地域公共交通の活性化及び再生に取り組むよう努めなければならない。**
 - **市町村は、関係する公共交通事業者、道路管理者、公安委員会、利用者等で構成する協議会での協議を経て、「地域公共交通総合連携計画」を作成する。**
 - コミュニティバスなど単体の計画、地域戦略との連携不足
- 2013(H25) 「交通政策基本法」制定

公共交通を巡るこれまでの流れ

(2/3)

- 2014(H26) 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の改正
 - **地方公共団体が中心となり**、まちづくりと連携し、面的な公共交通ネットワークを再構築
 - 地域公共交通網形成計画
 - 地域公共交通再編実施計画



公共交通を巡るこれまでの流れ

(3/3)

- 2020（R2）「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の改正
 - 地域公共交通計画（マスタープラン）（改正前：地域公共交通網形成計画）
 - 地域公共交通利便増進事業（改正前：地域公共交通再編事業）
 - 地域の多様な輸送資源（自家用有償旅客運送、福祉輸送、スクールバス等）を位置付け、地域の移動ニーズにきめ細やかに対応。

支え合いながら暮らすために...



地域でつくる
移動支援サービス

住民互助による移動支援サービスの 立ち上げに関する住民向け手引き

本編

移動できることは、日常生活に必要な買い物や通院等を行うためだけに必要なものではありません。人とふれあう・交流を深めるための外出をするためにも必要であり、外出ができることは人が生きるうえでの活力のひとつでもあります。「住民互助による移動支援サービス」は、自ら移動することが難しい高齢者等の外出を住民同士の支え合いで実現しようとする取組です。

この手引きでは、「住民互助による移動支援サービス」に関心を持った方のために立ち上げ方等の方法をご紹介します。

令和3年度老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業
地域公共交通の活性化とも連携した住民互助による移動支援サービスの普及方策に関する調査研究事業 株式会社富士通総研

転入者を対象にしたMMの例

- 対象・・・吹田市住民、転入者（523名）
- 住民アンケートを実施
- 転入者には転入届窓口にてアンケートを配布
- 公共交通に関する情報を提供
 - 情報提供法群（情報提供法のみ）
 - 制御群（なにも情報提供をしない）

情報提供法

• 提供した情報

1. 最寄りの鉄道駅の時刻表

2. バス停の時刻表

家からの最寄りのバス停

最寄りの鉄道駅近くのバス停

よく行く買い物施設近くのバス停

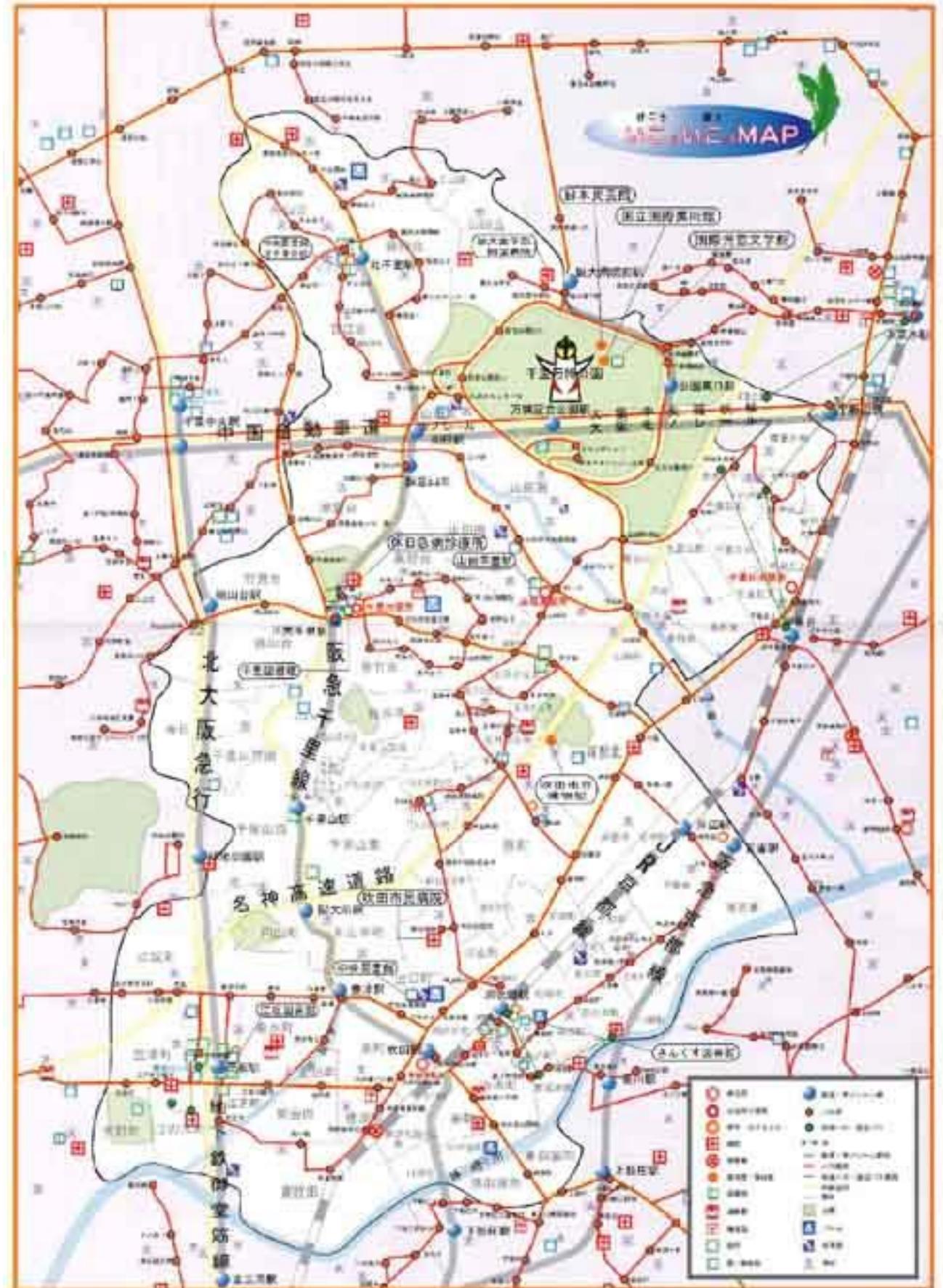
3. 吹田市内でのバスの乗り方の手引き

4. バスの路線図

5. 公共交通に関する情報を盛り込んだ地図

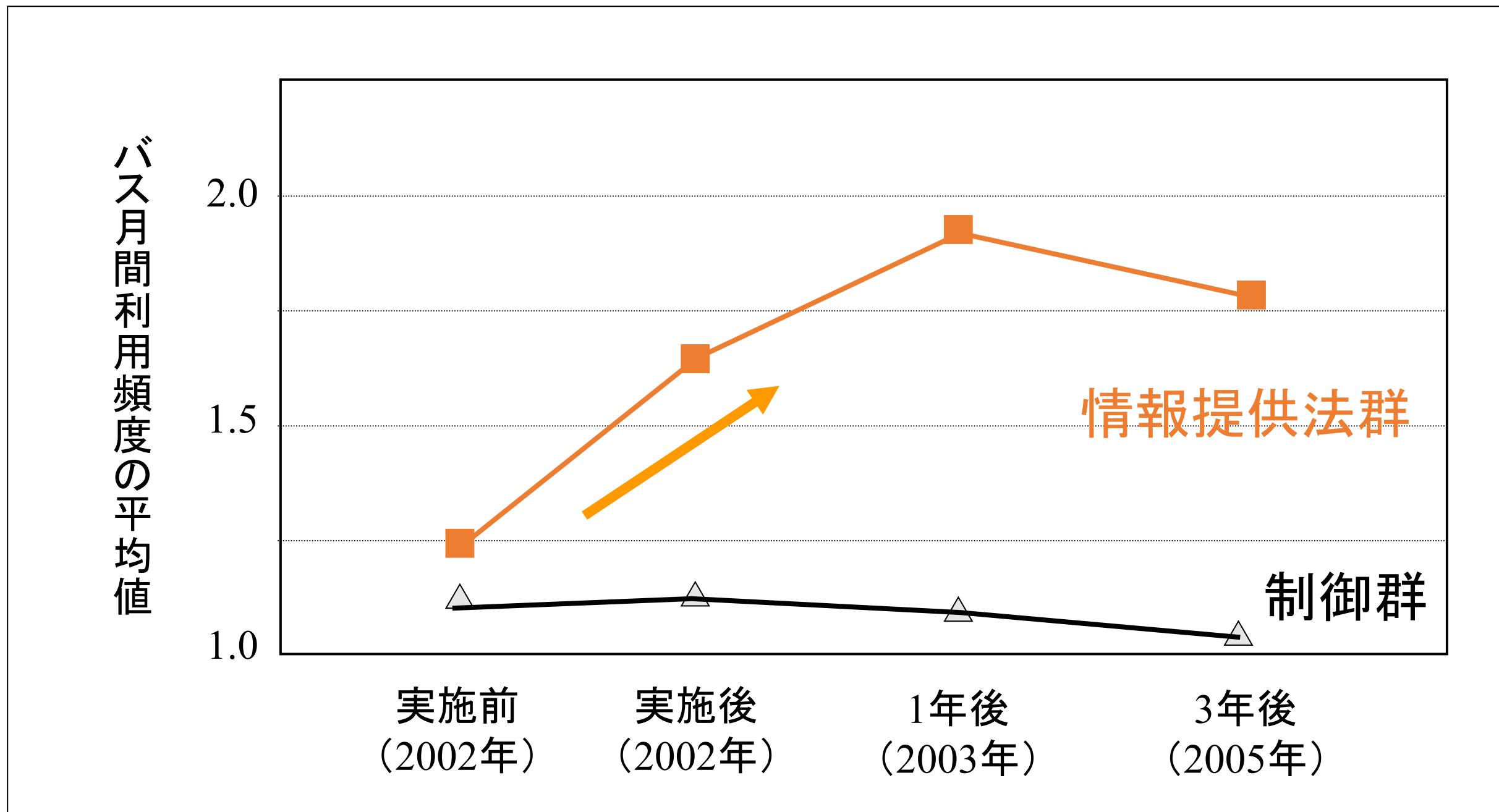
いこういこうマップ (憩う行こうマップ)

- バス停位置
- 鉄道駅
- 生活施設
(スーパー、銀行、病院・・・)
- 文化施設
(図書館、博物館・・・)



バス利用頻度の変化

■ 転入者 ■



事例から得られる知見

- 必要な人に、必要なときに、必要な手段で、必要な場所で、必要なもの（情報）を提供するモビリティ・マネジメントは有効かつ継続的である。

モビリティ・マネジメント

藤井 (2025)

モビリティ + マネジメント

人の移動にまつわる
人と環境の相互現象

【交通、交通システム】

「**意志**」に基づく
集团的改善・維持

【政治/行政/経営/運営/
協働】

MMは単なる交通施策ではなく、その人の「**生き方**」も含まれる

正解がない →

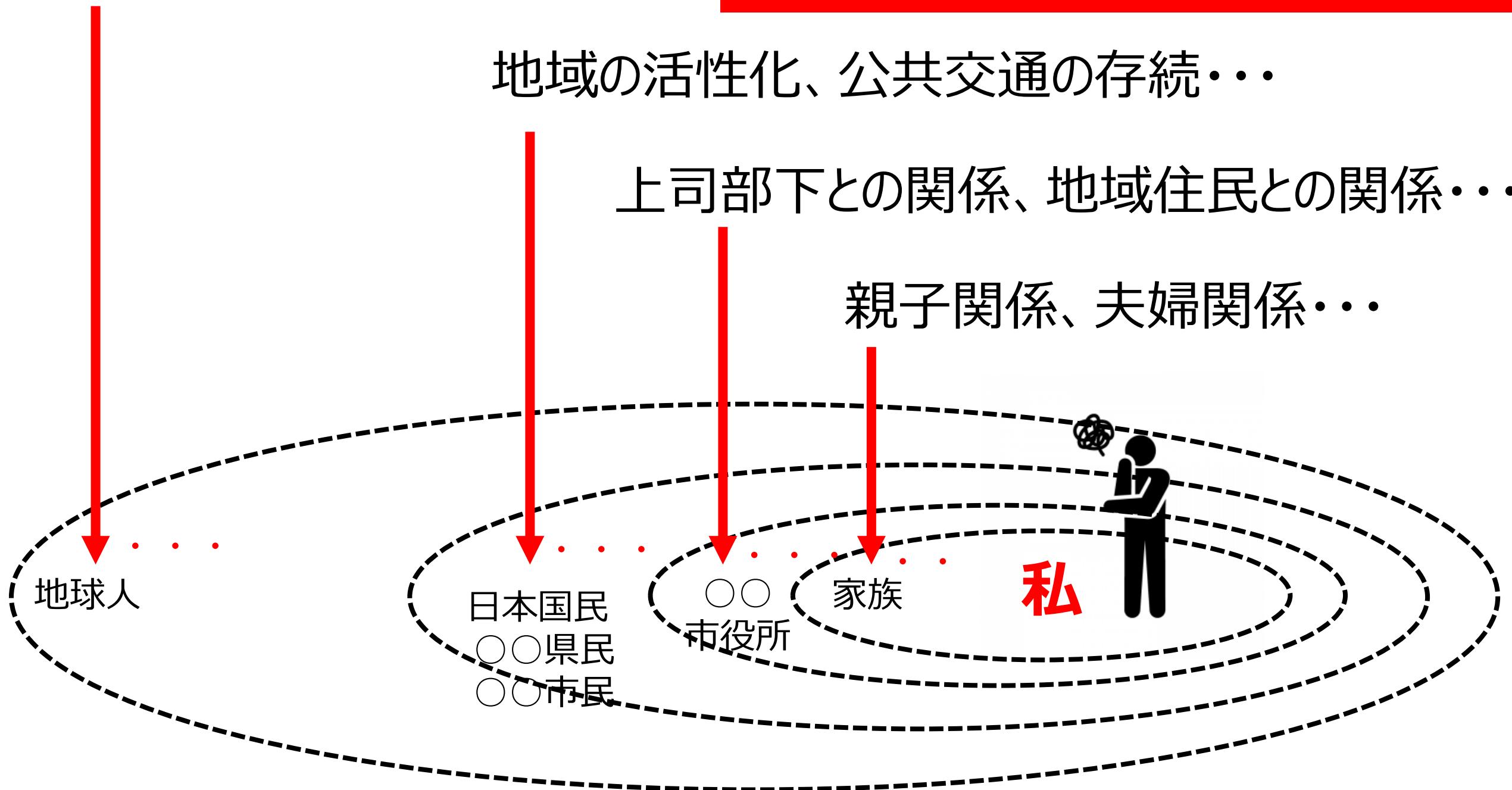
深く、大きく考えて、 行動する！

地球温暖化、感染症...

地域の活性化、公共交通の存続...

上司部下との関係、地域住民との関係...

親子関係、夫婦関係...



答えを出す
間違えずに進む
個々が自分の役割で結果を出す

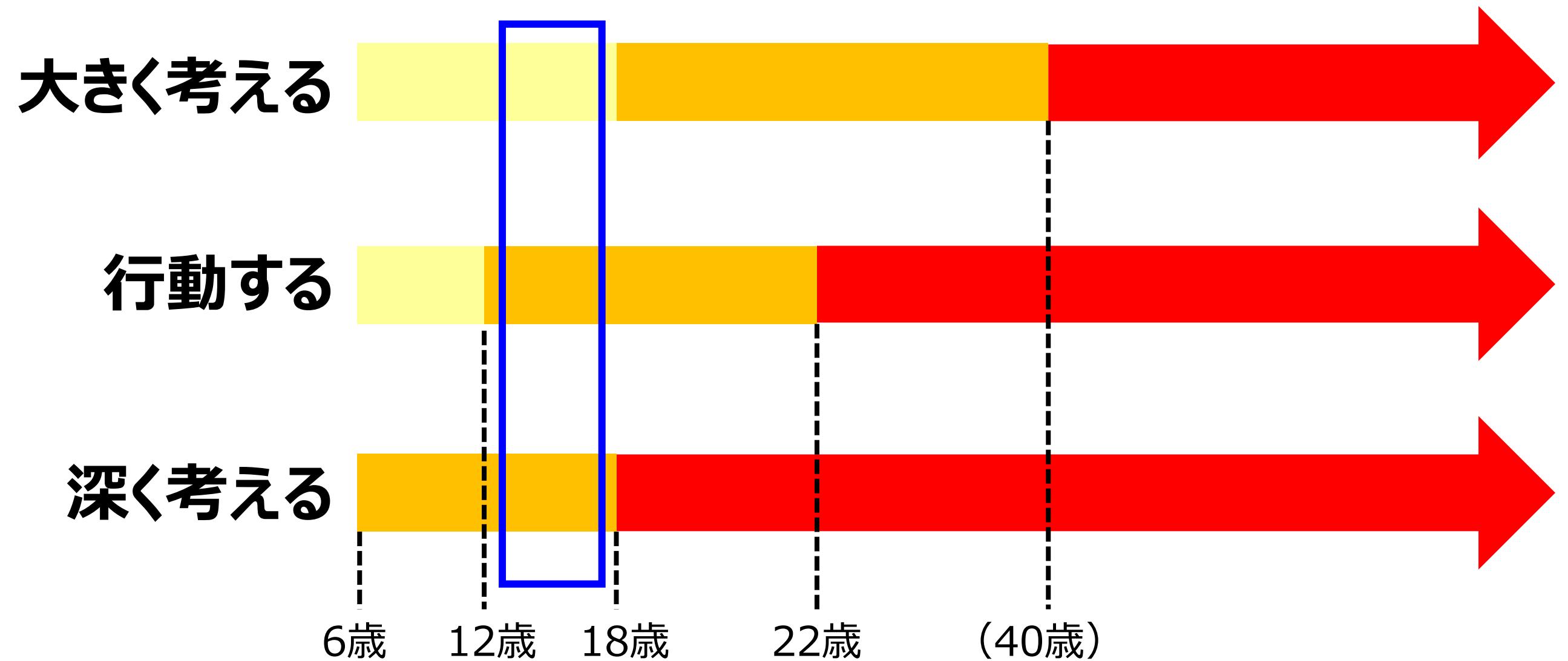
正解が**通用**する時代

から

正解が**ない**時代

問いを設定する
試行錯誤し、失敗から学ぶ
持ち寄り、相互作用から生み出す

人生での学びと実践 (松村の感覚)



社会で求められていること

大きく考える



深く考える

行動する

私ができること

私がしたいこと

社会で求められていること

社会を知る

現場に行く、
地域の人のお話を聞く・・・

やってみる

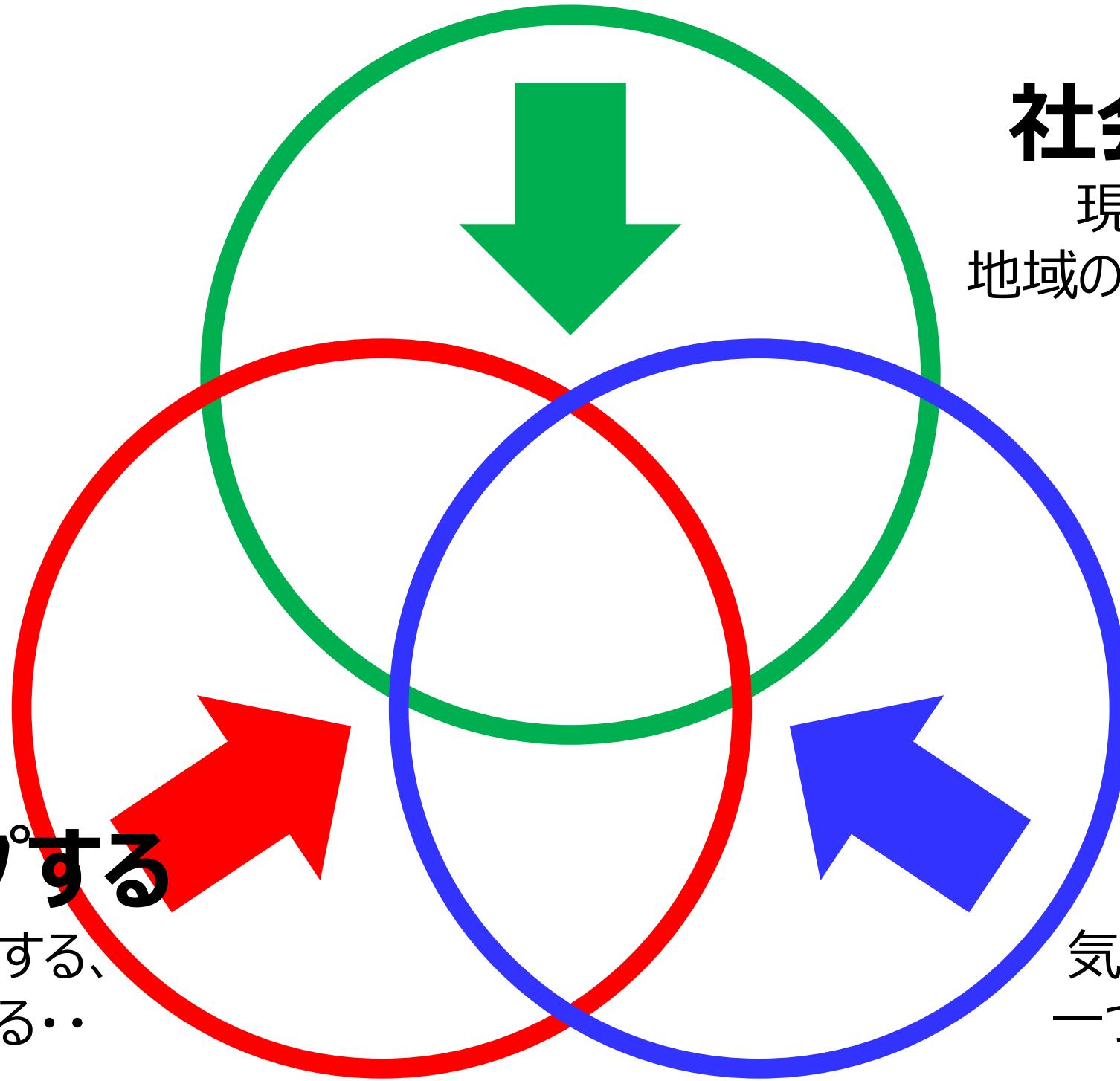
気持ちに蓋をしない、
一つ一つ丁寧に・・・

スキルアップする

前向きに仕事をする、
自分で学習する・・・

私ができること

私がしたいこと



地域の関係者が連携・協働して、利便性が高い、持続可能な公共交通へ

地域公共交通のリ・デザイン



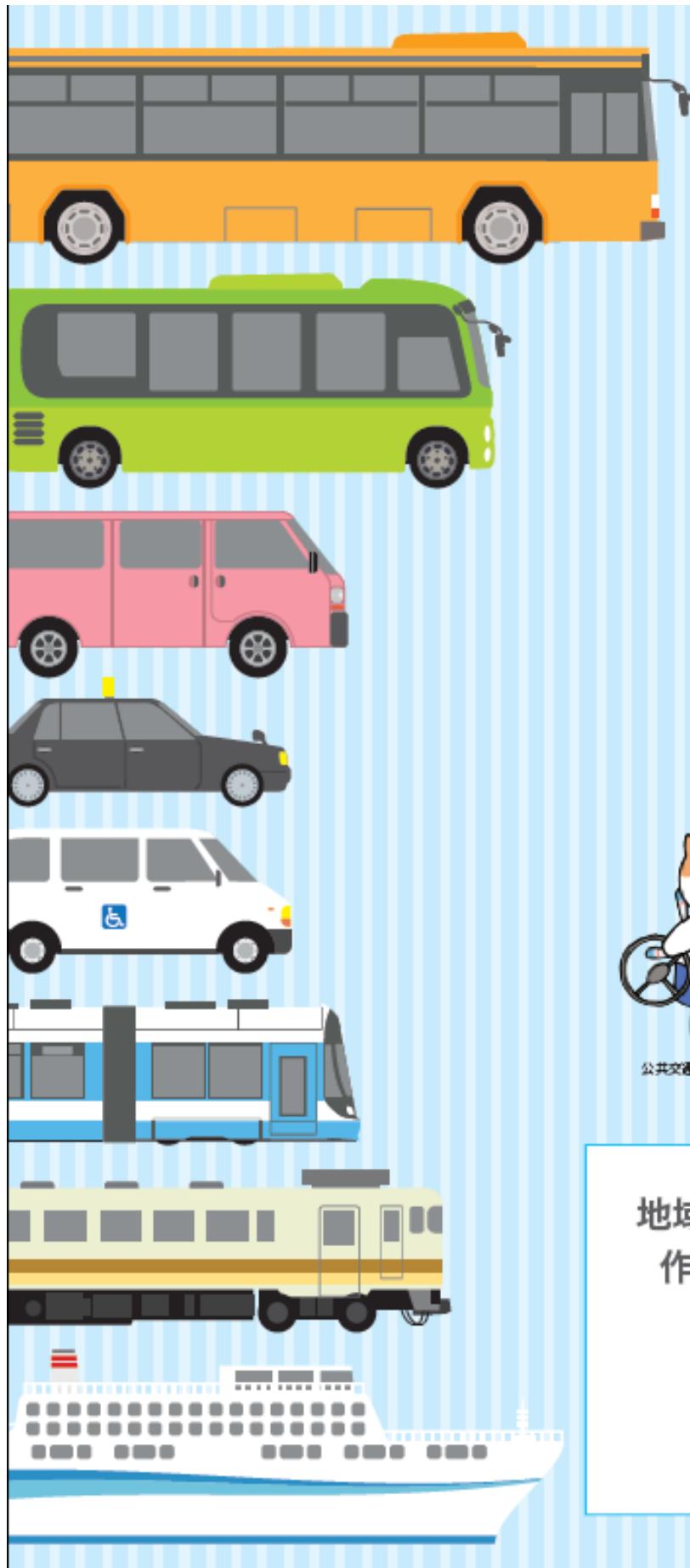
公共交通利用促進キャラクター
のりたろう

地域公共交通計画等の 作成と運用の手引き

理念編

第4版（令和5年10月）

 **国土交通省**
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



■本手引きについて

- ・ 本手引きは、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第41号）に基づく地域公共交通計画並びに地域公共交通計画に基づく特定事業の実施計画の作成と運用を通じて、地域の移動手段の確保・充実を図るための取組について、手順や考え方を示したものです。
- ・ 本手引きは、主に地域公共交通計画の作成を検討している地方公共団体職員の方を読者として想定しています。特に、初めて地域公共交通計画を作成するに当たり、何から手を付けてよいか分からない方や、公共交通専任の担当者が少数又は担当者不在の地方公共団体の方が、地域公共交通計画を作成する上で踏まえるべきポイントを明確にし、真に検討すべき事項を明らかにするための観点から取りまとめています。また、作成後、どのように計画をもとに事業を運用していくべきかについても併せて解説しています。
- ・ 地域公共交通計画の作成・運用に当たっては、担当者のみではなく、職場の上司や関係部署の担当者、地域公共交通の担い手である交通事業者の方などにも、その趣旨や検討のポイントを十分に理解してもらうことが必要です。本手引きは、そのような方々にも目を通してもらうようにしてください。
- ・ 本手引きは、手順や考え方を示したものであり、実際の計画づくりや運用に当たってはそれぞれの地域の状況や特性に応じた対応を心掛ける必要があります。したがって、必ずしも本書に記載された手順通りに行う必要は無く、飽くまでも計画づくりや運用の参考として活用していただければ幸いです。

■本手引きの構成

本手引きは、「理念編」・「実践編」・「別冊」から構成されています。

理念編

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の理念や、地域公共交通計画作成・運用に関する基本的な考え方を学ぶことができます。

1. 地域公共交通の現状とリ・デザイン（再構築）の必要性
2. 地域公共交通に関する法律
3. 地域公共交通計画の作成に向けて
4. 地域公共交通計画の作成・運用に当たっての10のポイント

実践編

地域公共交通計画の作成・運用を行う上で必要となる各種調査・分析手法、法定協議会の設立・運営方法の他、他地域の事例等について紹介しています。

1. 地域公共交通計画作成に関する基本事項について
2. 地域の問題点・課題の明確化について
3. 協議会の立ち上げ・運営について
4. 目標設定と検証の方法について
5. これからのサービスの在り方について

別冊

地域旅客運送サービス継続事業、地域公共交通利便増進事業、新モビリティサービス事業に関する計画作成方法や事業の進め方について詳しく説明しています。

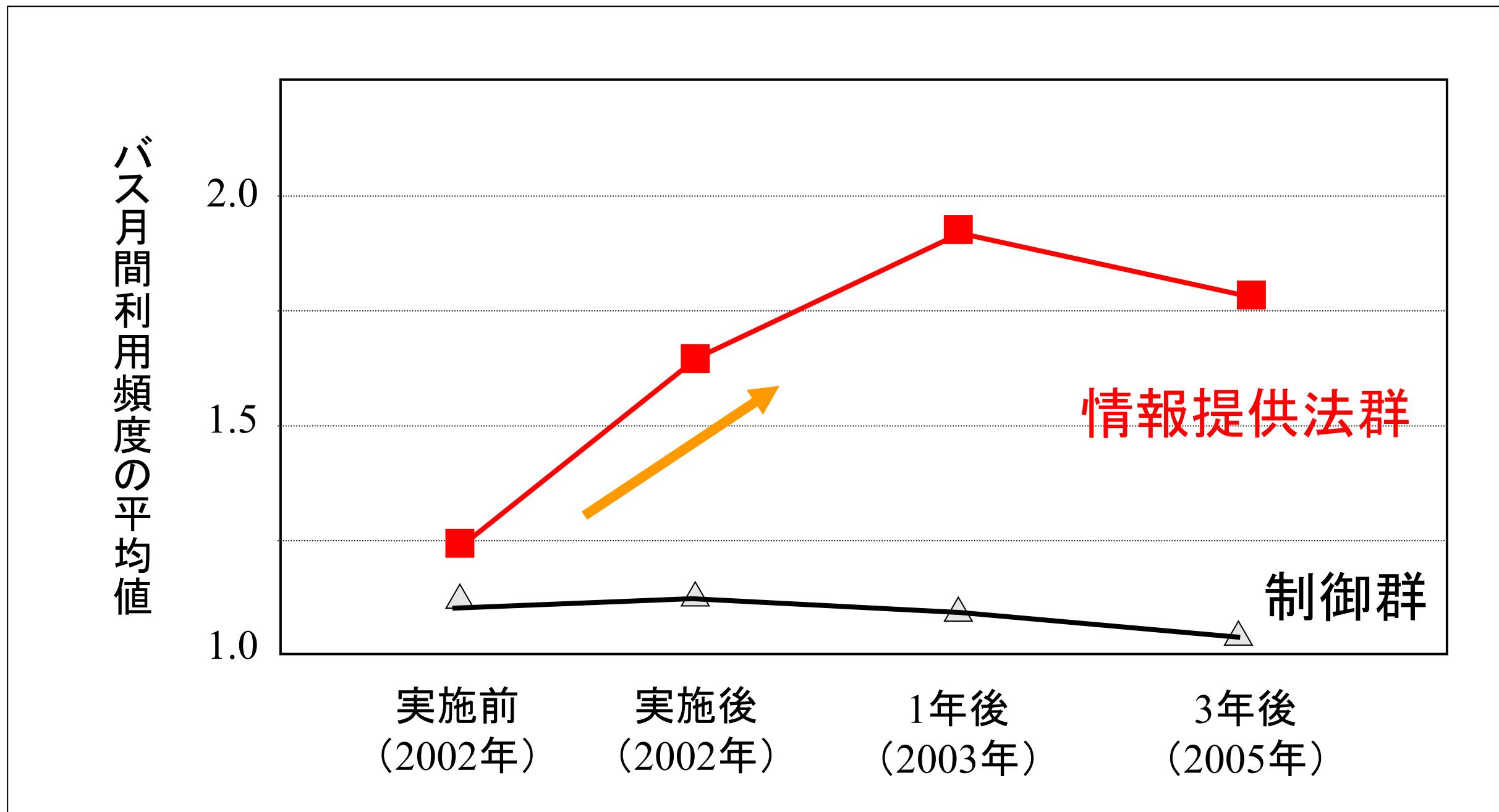
1. 地域旅客運送サービス継続事業について
2. 地域公共交通利便増進事業について
3. 新モビリティサービス事業について

① 初めて地域公共交通の分野に関わる方、地域公共交通計画の作成と運用のポイントを理解したい方

・理念編並びに実践編「第1章」系「地域公共交通」の専横中「地域公共交通計画」の作成と運用

バス利用頻度の変化

■ 転入者 ■



社会で求められていること

社会を知る

現場に行く、
地域の人のお話を聞く・・・

やってみる

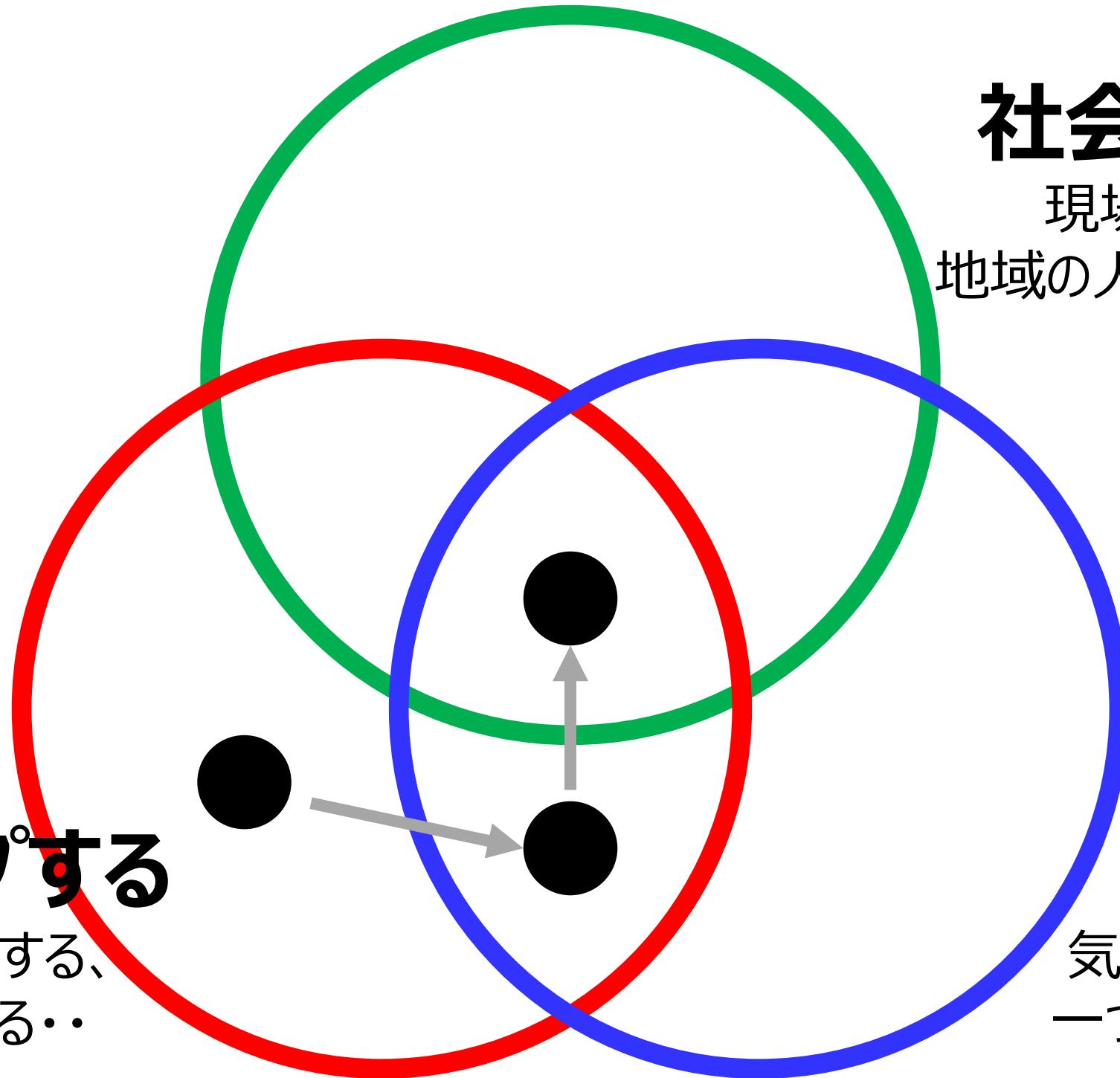
気持ちに蓋をしない、
一つ一つ丁寧に・・・

スキルアップする

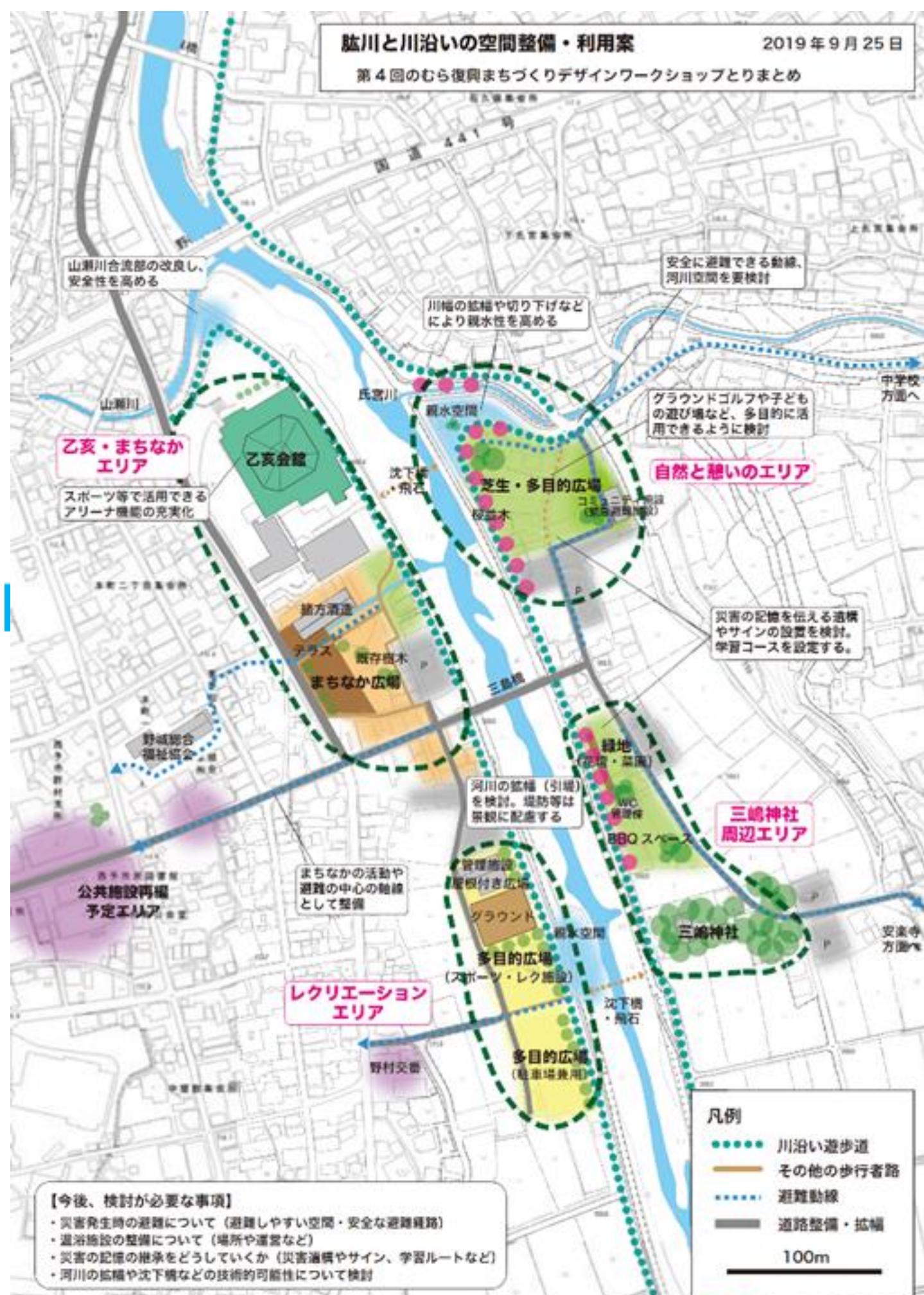
前向きに仕事をする、
自分で学習する・・・

私ができること

私がしたいこと



西予市野村町での復興まちづくり支援



社会で求められていること

社会を知る

現場に行く、
本を読む・・・

やってみる

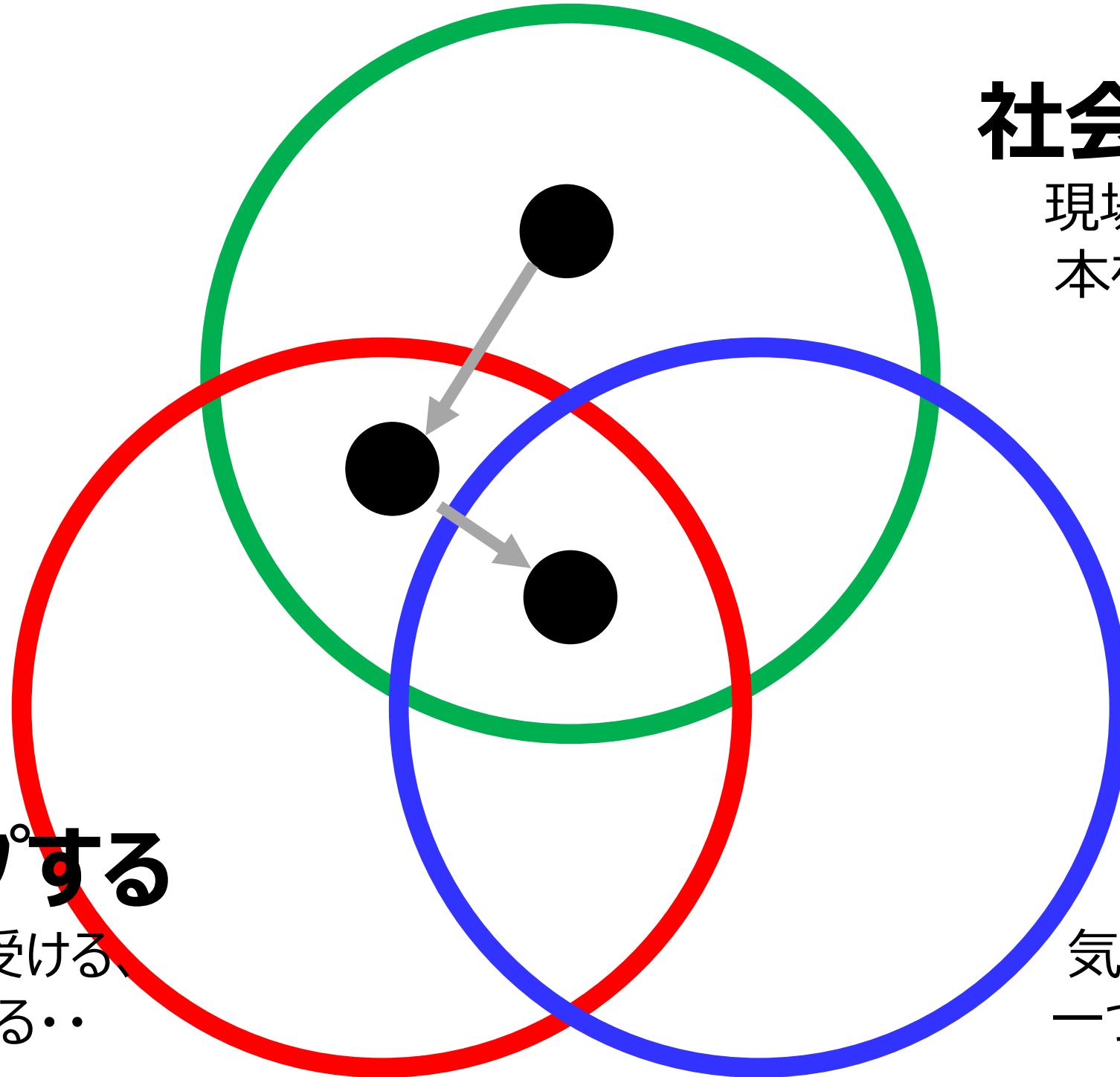
気持ちに蓋をしない、
一つ一つ丁寧に・・・

スキルアップする

前向きに授業を受ける、
自分で学習する・・・

私ができること

私がしたいこと



おわりに

- 分かりやすいテキスト（情報）はインターネットで入手できる。→スキルアップして「私ができること」を増やせる
- 地域住民、交通事業者、他の市町担当者とのコミュニケーション機会がある。→「社会を知る」ことができる
- 「やってみようと思う気持ち」を蓋していませんか？
- 好事例（**必ず手本にすべき人がいる**）を参考にしながら、**現場で考える、粘り強く頑張る**
- **かかわりをチカラに、つながりをカタチに**

Learning by doing（為すことによって学ぶ）
ジョン・デューイ